

災害ボランティアセンター設置・運営訓練



平成27年01月18日

南街・桜が丘地域防災協議会本部

平成27年01月18日に東大和市社会福祉協議会主催の第一回災害ボランティアセンター設置・運営訓練が下記により実施されました。この訓練には南街・桜が丘地域防災協議会本部及び加盟団体から20名の参加があり真剣に訓練に取り組みました。第一回目の訓練で多少の混乱も予想されましたが、訓練の主旨を理解した参加者のご協力もありスムーズな形で進行する事が出来ました。訓練後の反省会の意見でも災害ボランティアセンターを東大和市民に対して周知させる為に今後の継続した活動の必要性があるとの認識を致しました。

訓練レジメ

日時 平成27年1月18日(日)8:30～
会場 東大和市社会福祉協議会会議室等

1 目標

- 1)災害ボランティアセンターの設置・運営について、訓練を通じて設置のイメージを共有する。
- 2)災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル(作成中)を使用しそのモニタリングを行い、内容、様式の改善を検討する。

2. 想定 (市防災計画で想定されているものの一つ)

下記の想定で訓練を実施する。

- 【発生日時】 平成27年1月8日(木) 午後6時
- 【地震内容】 多摩直下地震 M7.3 震度6強
- 【人的被害】 死者80人、負傷者725人
- 【建物被害】 全壊774棟、出火8件(焼失・倒壊:2404棟)
- 【避難状況】 避難者23,541人 ※1日後
(うち避難所生活者数15,301人)



3. 班分け

①各班にゼッケンを配付、着用(各グループが分散するよう均等に配布)

②班ごとに集合、各班の職員より役割に応じた動きを説明

※活動者班は社協事務所へ、ボランティア支援班は会議室東側、被災者支援班は西側に集合。

① A班…伊藤、J C、防災協議会、その他参加者(ピンク)

活動者役→被災者支援役→ボランティア支援役

② B班…岸係長、浦上、J C、防災協議会、その他参加者(黄色)

被災者支援役→ボランティア支援役→活動者役

③ C班…小泉、J C 2名、防災協議会、その他参加者(水色)

ボランティア支援役→活動者役→被災者支援役

本部…中澤会長、原局長(腕章)

総務…大法係長、J C佐藤(腕章)

住民役…防災協議会2名

全体アドバイス…加納

**災害ボランティアセンター
設置訓練実施中**

今回の訓練には右記のマニュアルに従って実施した； **東大和市災害ボランティアセンター
設置・運営マニュアル(仮)**

会長中澤様；開会の挨拶



鎌田様；訓練主旨説明



浅見様；訓練内容説明



開会式状況

参加者が集合して訓練内容の説明を受ける



本部／総務班のテーブル

訓練の総合的な管理運営の調整



ボランティア支援担当役の作業状況

作業の全体説明／作業担当振り分け



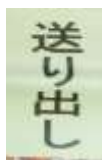
マッチング準備作業



マッチング資料の貼付



必要機材の準備



ボランティア役担当者の作業状況



ボランティア申請用紙に記入



支援役担当者からの説明を受ける



支援役担当者からマッチング作業を受ける



被災者支援役の作業状況



被災者宅(1)へのボランティアの支援状況



被災者宅(2)へのボランティアの支援状況



閉会式状況

参加者が集合して反省を含め今回の訓練の総括を行った

加納様；総評を戴いた



佐藤様；総評を戴いた



